

4月の生活表

2023年 4月

聖マリア幼稚園

年主題：ともにつむぎだす ～希望の中で～

月主題：よろしくね

・保育日数（19日/15日/14日）

月目標：＜3歳児＞

- ・保育者と祈り、賛美する中で、見えない神様を知る。
- ・新しい生活の中で、信頼できる人とつながっていく。
- ・自分が大切にされていることを感じて安心する。

＜4・5歳児＞

- ・神様の愛に包まれていることを感じながら、安心して新しい生活を始める。
- ・出会いへの期待、不安などありのままの姿が受け止められ、好きな遊び、場所、人を見つめる。
- ・身近な自然（草花・虫・種まきをするなど）を感じ、美しさ・面白さに気づく。

ご入園・ご進級おめでとうございます。数ある幼稚園の中から、当園をお選び頂き、これからクラスを越えて交わりの時を紡いくださることをとても楽しみにしております。保護者の方々には色々ご理解ご協力をお願いすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。さて、今年度の年主題は 共につむぎだす ～希望の中で～ということです。コロナ禍が少し終息気味？ いえ、なかなか本当の収束は見えて来ませんが、欧米各国では既にマスクのない風邪扱いの様相です。これから日本でも5類になり、夫々が紡ぎ出すことになるのでしょうか。今京都も国内外からの観光客が随分増えて来ました。気をつけながら、私たちはどのように紡いでいけば良いのでしょうか。昨日の入園、また時間を違えて入園してくださるお友だちをどのようにお迎えするのかからもう始まっています。他園では、子ども同士の紡ぎ合いに頭を悩まされている所も少なくありません。異年齢の関係性ですね。しかし当園では、毎年当たり前にして来ていること。それはまず、お玄関での緑組による、待ち受け接待によるご案内です。明日からは緑組による小さい後輩の為のお手伝いが始まります。自分ではどうしてもしにくいことへのお手伝いです。小さいお友だちをしっかり観察して、「ここは手伝ってあげなくては」ということに手を添えてあげるのが基本。小さい先生の誕生です。この年齢で、自分がしてもらったという認識のもと、今度は自分がしてあげる番になることで、スムーズに気持ちを受け継がれていくのです。小さな園ならではの確かな紡ぎ方かもしれません。これを皮切りに通年での関わりを持っています。今年度は今まで以上にその機会を持ちたいと思っています。お散歩を通し、お庭での主体的な自由な遊びを通し、設定保育の中で全員に投げ掛けられた問いに、自らの関わりが大切になります。そのような、与えられた時間の中で自分たちが考えて行動できるような時間も取り入れようと考えています。勿論日々の生活の中で、自然に・絵本に・音楽に・お絵描きを通しての自分の表現にと様々な生活の場面が更に楽しく豊かになる様にと願います。私たちは子どもたちと心豊かな時間を過ごしたいと考えています。一年間どうぞ宜しくお願いします。

《チャプレンコーナー》

年主題：ともにつむぎだす～希望の中で～

年聖句：キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、また、
近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。

(エフェソの信徒への手紙 2 : 17)

4 月月間主題：よろしくね

月聖句：子どもたちをわたしのところに来させなさい。

(マルコによる福音書 10 : 14)

チャプレンの藤原健久です。チャプレンとは「施設付き牧師」のことです。学校や病院等の施設で宗教活動を行う牧師を指します。私は、幼稚園の礼拝や宗教教育全般に携わっています。どうぞよろしくお願いします。
生活表では毎月、その月の主題聖句を解説しています。今月は年度初めですので、年主題聖句と共に解説いたします。

コロナ禍と呼ばれるこの約3年ほどの期間に、私たちが痛切に感じたのが、つながりの大切さです。集まって語り合ったり、一緒に一つの活動をすることできない、というのは、単に不便であるだけでなく、自分の心の中の大切な部分が傷ついていることなんだということに、気づかされました。
キリスト教は、「三位一体」の信仰だと言われています。「父、子、聖霊」の神様を信じると、信仰告白されます。「父」は創造主である神様、「子」は、神の子イエス様、そして「聖霊」は、見えない神様の働きです。私は「聖霊」とは、私たちに「つながり」を与えてくれるものと思っています。遠く離れている人々と心がつながったり、立場や状況の異なる人びとと共感したり、そして地上の私たちと天国の人々との思いがつながったりするのは、聖霊の働きだと思います。

戦争や様々な困難な状況の中で、世界全体で人々の分裂が深刻になっている現在、私たちが聖霊に心を向け、互いのつながりを強めていこうとするのは、とても大切なことだと思います。

私たちにとって最も大切なのは、子どもたちとの「つながり」です。子どもたちを愛し、子どもたちと共に歩くことを通して、世界の人々とのつながり、神様とのつながりを強めたいと思います。

おたんじょうび おめでとうございます

＜生活指導＞

☆入園、進級の機会に自分の成長を自覚させ、何ごとにも自ら進んで取り組めるように見守り、お子さんの嬉しいという心もちに沿ってあげましょう。

- ・始園式、入園式でご自分のお名前をもらったことで、大きくなったことを意識されたでしょうか。（お子さんからのアピールがあれば嬉しいですね）

☆体調管理のために、生活のリズムを整えましょう。

- ・起床、就寝時間のおおよそを決めてあげてください。そして、特に花組は食事をする事、衣服の着脱、排泄等が少しでも自分でできるよう、お母さんが手を添えながら練習してみてください。
- ・帰宅後の手洗い、うがいをしっかりしましょう。

☆春の自然に親しませましょう。

- ・休日には、親子でゆっくり近隣へ散歩したり、また立ち止まって小さなお花や虫など、その命との出会いを楽しんでみましょう。

☆親子の時間を大切にしましょう。

- ・絵本、新聞、お話、テレビのニュース、お手伝い等、時間や場所を親子で共有することにより、子どもたちの心が温かく優しく、豊かになるように育みましょう。

＜遅ればせのお知らせです＞

一昨年度末に退職離任式を終え、この3月まで非常勤としてpre-preクラスとメリーちゃんサークルの担当をしておりました草野真理は3月をもちまして退職いたしましたことをご報告いたします。当園には9年9ヶ月の在職期間でした。保護者の方々には色々お世話になり、ありがとうございました。